

【町長】

<p>通告順</p>	<p>4</p>	<p>質問 議員</p>	<p>篠原議員</p>
<p>質問 項目</p>	<p>マイナ保険証への不安解消を</p>		
<p>質問 内容</p>	<p>国民健康保険と後期高齢者医療保険の保険証が12月以降使えなくなるという誤った認識があり、町民を不安にさせている。正しくは、新規の発行が終了するということであり、現行の保険証も有効期限まではそのまま使えるのだが、そこにはあの手この手でマイナ保険証の利用を増やそうとしている政府の意図が透けているようにも思える。このような不安の声に対して町はどのように説明していくのか。町長の考えを聞きたい。</p>		

資料 保険証廃止に伴う「資格確認書」送付などに関する自治体アンケート（長野県保険医協会実施：2024年7月26日）

1. 現在の国民健康保険証は12月2日以降の廃止になりますが、貴自治体で国民健康保険加入者の「マイナ保険証」の利用登録率はどのくらいですか。

	市町村数	割合
およそ把握している	58	75.3%
一部把握登録率不明	6	7.8%
把握できていない	13	16.9%
合計	77	100.0%

およそどのくらい把握しているか

およそ35～40% 4 およそ41～45% 0 およそ46～50% 3

およそ51～55% 10 およそ56～60% 25 およそ61～65% 10

およそ66～70% 6

2. 貴自治体で国民健康保険加入者の「マイナ保険証」の利用登録者の有効期間や電子証明書の失効時期を把握していますか。

	市町村数	割合
把握している	12	15.6%
把握できていない	54	70.1%
わからない	11	14.3%
合計	77	100.0%

3. 「マイナ保険証」利用登録がない方に「資格確認書」を送付することになっていますが、貴自治体の対応はいかがですか。

	市町村数	割合
全加入者に送付	10	13.0%
利用登録者以外に送付	30	39.0%
申請者のみ送付	16	20.8%
その他	21	27.3%
合計	77	100.0%

4. 今年10月から「マイナ保険証」の利用登録解除ができるようになりますが、貴自治体では「資格確認書」発行に対応したシステム構築についての状況はいかがですか（複数回答可）。

	市町村数	割合
システム構築の検討をしている	62	80.5%
他システムとの連携の問題で改修が難しい	1	1.3%
国の財政支援が分からないと検討できない	1	1.3%
まだ検討していない	7	9.1%
内容が複雑すぎて見通したたない	2	2.6%
わからない	4	5.2%
その他	4	5.2%

n 77

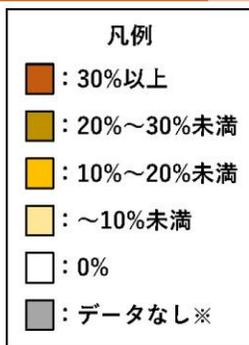
【町長】

通告順	5	質問 議員	篠原議員
質問 項目	地域防災に女性の視点を		
質問 内容	<p>2023年に内閣府が発した「女性の視点に立った防災・復興の取り組み促進について」という通知では、「市町村防災会議の委員に占める女性の割合を早期に15%とし、さらに30%をめざすこと。女性委員のいない市町村防災会議をゼロにする」とされている。</p> <p>今年6月に公表された内閣府男女共同参画局の調査によると、23年末で市町村防災会議における女性委員の割合は、全国平均が11.1%であるのに対し、北海道は47都道府県中最下位の5.1%となっている。実際の数字を見ると、沼田町は19名の委員中女性は0となっている。女性委員の割合を増やすためにどのような取り組みをおこなっているかという質問では、沼田町を含め多くの市町村で特に何もしていないという回答が見られる。</p> <p>防災というと「力のある男性の仕事」というイメージがあるかもしれないが、特に災害時の避難所運営においては女性の視点が重要になる。地域防災に女性の視点を取り入れることについて町長の考えを聞く。</p>		

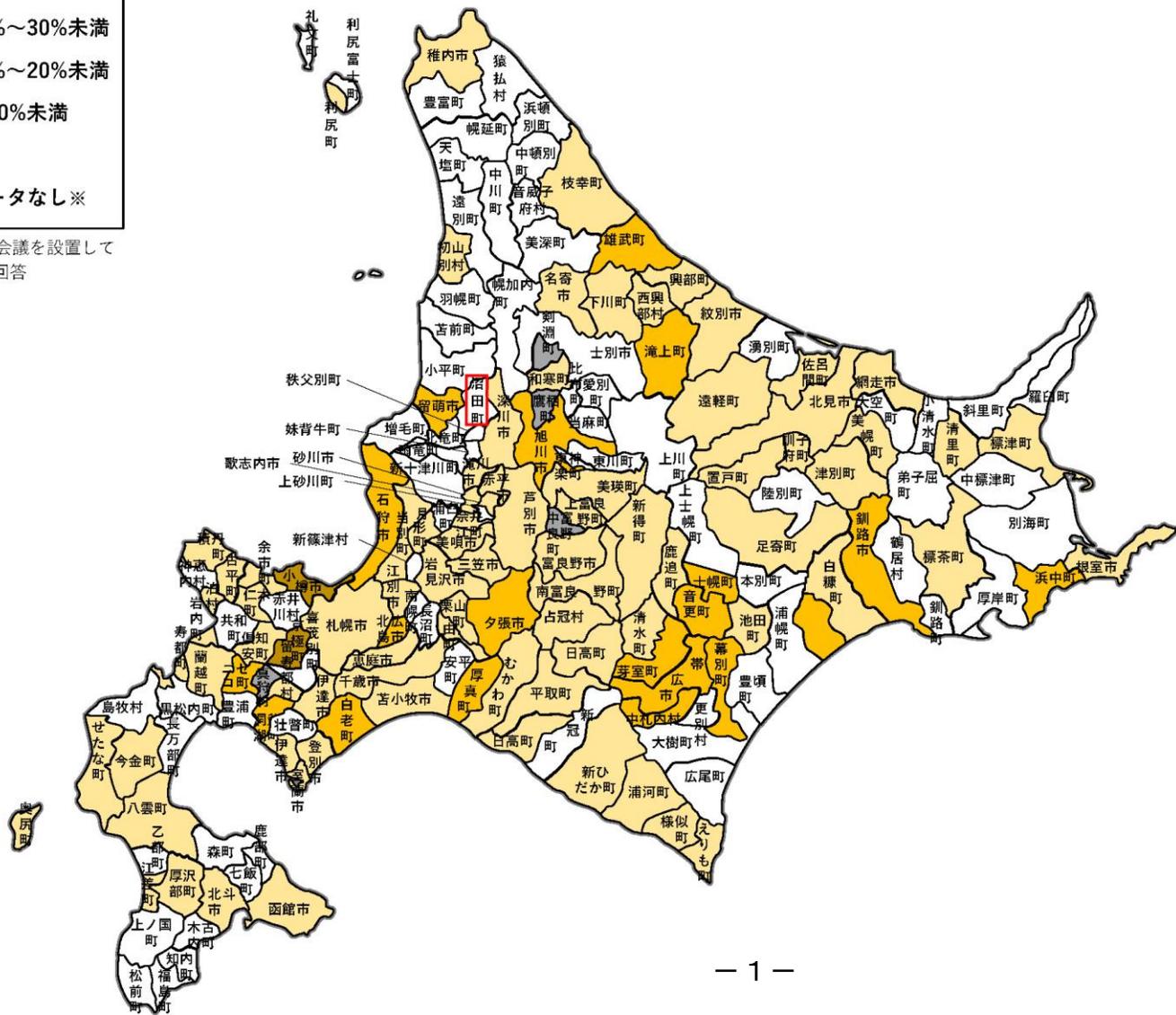
資料 内閣府男女共同参画局「ガイドラインに基づく地方公共団体の取り組み状況調査」（令和5年）

北海道

地方防災会議の女性委員の割合



※ 地方防災会議を設置していないと回答



市区町村上位5位ランキング

(女性人数/総数)

①人口10万人以上の市区町村		
小樽市	23.3%	(7人/30人)
釧路市	17.9%	(7人/39人)
帯広市	17.9%	(5人/28人)
旭川市	17.2%	(5人/29人)
苫小牧市	9.5%	(4人/42人)

②人口10万人未満~3万人以上の市区町村		
石狩市	17.2%	(5人/29人)
音更町	14.7%	(5人/34人)
北広島市	14.3%	(4人/28人)
稚内市	9.1%	(3人/33人)
千歳市	8.1%	(3人/37人)

③人口3万人未満の市区町村		
京極町	22.2%	(2人/9人)
幕別町	18.2%	(6人/33人)
浜中町	18.2%	(4人/22人)
夕張市	14.8%	(4人/27人)
芽室町	14.3%	(4人/28人)

